

| | |
|--------------------------------------|---|
| 平成 24 年度第 8 回 医療法人社団主体会倫理委員会 会議記録の概要 | |
| 開催日時 | 平成 25 年 2 月 18 日 16 時～16 時 45 分 |
| 開催場所 | 小山田記念温泉病院第 3 会議室 |
| 出席委員 | 毛受、鈴木、北村、山中、田中、牧野、家崎、浅野、大西 (敬略称、順不同) |
| 新規研究計画の審議 | |
| 申請者 | 向井 利生子 |
| 研究名 | B B 536 の使用を試みた介護療養型医療施設における排便状況の改善 (仮) |
| 研究内容 要旨 | ビフィズス菌 B B 536 (「株」クリニコ) を当院介護療養型医療施設 (6A) の排便困難者に投与し、その前後で便性の変化と排便に対する意識の変化を調査し、その効果を検討する。 |
| 審議結果 | 差し戻し |
| 意見 | 研究名を訂正する。 ・ B B 536 の使用を試みた→ビフィズス菌 (B B 536®) の使用による 研究計画について医師の助言を得る。(特に研究期間の下剤、整腸剤、抗生剤の使用について) 下剤の使用について再確認する。 研究終了後も B B 536 の使用を希望する場合は、自費の購入になることを説明書に記載する。 資金提供者には研究結果を提供しないことを説明書に記載する。 F A X 番号を訂正する。 |
| 新規研究計画の審議 | |
| 申請者 | 小崎 琢也 |
| 研究名 | 回復期脳卒中片麻痺者への免荷式トレッドミル歩行の効果について |
| 研究内容 要旨 | 回復期脳卒中片麻痺者に対して、体重免荷式トレッドミル歩行を行い、その後の身体機能の変化を重心動揺計、立位バランス評価、歩行評価を用いて検討する。 |
| 審議結果 | 差し戻し |
| 意見 | 既に退院している患者の臨床データを用いるとのことであるが、個別にインフォームドコンセントを得るか、研究の目的を含む研究計画の実施についての情報を公開する必要がある。 |
| 付議不要と判断された研究計画の報告 | |

| | |
|-----|---|
| 研究名 | 包括的自立支援プログラムからR4システムへ移行して |
| 申請者 | 佐藤 靖江 |
| 研究名 | 回復期リハビリテーション病棟の看護師の役割と実践について知識と技術習得への効果的アプローチ |